



## 滋賀労働局が令和7年度全国安全週間を前に安全パトロールを実施

滋賀労働局（局長 多和田治彦）は、「全国安全週間」（7月1日～7日）の取組の一つとして、準備期間中の令和7年6月17日（火）に旭化成株式会社守山製造所（滋賀県守山市小島町 515 番地）において、労働基準部長による安全パトロールを実施しました。

旭化成株式会社守山製造所では、電池・電子機器、繊維製品等の素材の製造を行っています。



### 2025年度 守山製造所 環境安全方針

**「ひょっとしたら」の感性をもって  
現場RAと作業前の一呼吸KY**

日常の作業や工事・非常作業を実施する際に「ひょっとしたら事故が起きるかもしれない」「ひょっとしたら怪我をするかもしれない」という感性を持って、**現場・現物・現実を大切にしたりリスクアセスメント（危険源の抽出と対策）を実施する**、一呼吸おいて危険予知（KY）を行う事で、危険源や安全行動を意識して作業に取り掛かることが出来るようになる。

一人一人がいつも「ひょっとしたら」を意識することの積み重ねにより安全を考える習慣とし、組織としての安全文化の醸成と**安全基盤の高度化につなげていく**。



環境安全方針に基づき、  
労働安全衛生活動として

- 1.現場のリスクアセスメント
- 2.安全意識の向上
- 3.管理監督者による現場巡視  
を実施している。

1.現場のリスクアセスメントとして、機械安全リスクアセスメント(人材育成)日本認証SSA資格取得の推進、化学物質リスクアセスメント研修(人材育成)健康障害防止及び爆発火災防止の受講、保護具着用管理責任者講習の実施をしている。



2.安全意識の向上として、基本安全行動基準の整備(製造所内での禁止事項や基本安全行動などが徹底できないケースが見られた。基本的なルールを明示できていない事が一因と考え、まず明示することから開始。)安全遵守掲示板等の掲示(制定した基本安全行動細則の遵

守事項を受付に掲示。トークナビで音声での周知も実施。)安全講習の実施(各種講習会を実施。必要な講習を受講し、「自分事」で「よりよくする」想い、愚直に地道に行動してもらう文化を醸成。)をしている。

3.管理監督者による現場巡視として、製造所長(年初計画に基づき、毎月2回、製造所長等で職場巡視を実施。)工事安全の責任者(年初計画に基づき、毎月1回、設備技術部長を

中心に、工事現場を巡視し工事における発注者の責務や安全対策が確実にできているかを確認。)環境安全部(きづき隊活動)(製造所屋外工事を環安部員が分担して、週3回、30分~60分/回を目安に巡回し、グッドポイントを抽出・共有を実施。気がかり件名は部場の環安担当者に確認。現場での気づきを生か



し、守山製造所の安全文化を築いていく。)を実施している。

このほか熱中症対策として、熱中症災害防止の啓発（教育資料の配布、2025年5月8日熱中症予防管理者講習を実施、WBGT計の設置、連絡体制&応急対策の周知、屋外作業に関する巡視による熱中症防止の声掛け、冷凍おしぼりの配布）を実施している。

工場内には、ミストファンの設置や休憩室の冷蔵庫に経口補水液や冷凍おしぼりを配置し、労働者が自由に利用できるようにしている。



**1. 熱中症が疑われるときの応急処置** 添付5-4 AsahiKASEI

熱中症が疑われるときの行動フロー

**熱中症発症者或いは熱中症疑いの症状\*1者が発生したら**

↓

**救急車(119番)を呼んで下さい。**  
 ※熱中症は対応が遅くなり(例えば休憩だけさせる等)死亡に至るケースもあります。迅速なご対応を心掛けてください。

↓

**応急措置\*2をして救急車到着を待つ**

↓

**環境安全部(守衛所:4021)にもご連絡・情報共有をお願いします。**

※1 **熱中症が疑われる症例**  
 めまい、失神、筋肉痛、筋肉の硬直、大量の発汗、頭痛、不快感、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、意識障害、けいれん、手足の運動障害、高体温等

※2 **<応急措置> ~とにかく体の熱を逃がす!~**  
 ①**涼しい場所へ**  
 涼しい場所へ運び、楽な姿勢を取らせ、衣服を緩めて、風を送り冷却する。  
 ②**からだを冷やす**  
 首筋、脇の下、鼠径部前面に、氷のう・保冷剤・濡らしたタオル・冷たいペットボトル等を当てて体を冷やす。  
 ③**水分補給**  
 スポーツドリンク、水分&塩分を摂取し、脱水症状を改善する。

**脱水リスクと水分補給の目安**

脱水リスクと水分補給の目安

脱水リスク: 非常に高い (体中の約2%の脱水)	脱水リスク: 高い (体中の約1.5%の脱水)	脱水リスク: 注意 (体中の約1%の脱水)	脱水リスク: 低い	脱水リスク: 非常に低い
水分補給: ~2L程度の水分補給	水分補給: 1L程度の水分補給	水分補給: 500ml ~ 1L程度の水分補給	水分補給: 暑さが少ないときはコップ1杯程度の水分補給	水分補給: ごまかぬ水分補給を!